## 52回研究発表集分

13:00 14:00

<sub>表象ダイアローグ</sub> ドストエフスキーを書く

(対談) 亀山郁夫 + 松浦寿輝 (司金)浦雅春

東京大学 駒場キャンパス 18号館 4階

コラボレーションルーム1

コラボレーションルーム?

コラボレーションルーム1

コラボレーションルーム1

14:20 15:50 レクチャーセミナー 現代文化理論の射程 竹峰義和「アドルノ、複製技術への眼差し」を端緒に

(コメンテーター)清水一浩 + 杉橋陽 〈司会・コメンテーター〉 堀潤之 (著者) 竹峰義和

知覚·世界·哲学 〈司会〉千葉文夫(早編田大学)

千葉雅也:ノマドの暗い底 ジル・ドゥルーズのライブニッツ解釈における「動物的モナドロジー」について

福田貴成:「両耳聴」 理論と 聴覚器具 19世紀後半の「示差聴診器」の事例を中心に

小菊裕之: 崇高の感覚、崇高の情動

2 映像メディアとその時代背景 (司会)北原恵(〒ポネテ)

阪本裕文:「記録映画作家協会」と「映像芸術の会」、そして不可視の芸術運動へ

劉文兵:軍人監督による「中国革命戦争映画」

研谷紀夫:明治期における「国葬」の創成とそのメディア表象 伊藤博文の国葬を中心として

10:30 SUN.

国家·政治·神話 〈司会〉高田康成(寒京大学)

田中純:○・ヘフラーの「ゲルマン人の祭祀秘密結社」における「死者の軍勢」をめぐって: 群衆論としてのゲルマン神話学

坂口さやか:ルドルフ二世の帝国理念における宗教観とその表象について

本田晃子:不可視の都市のヴィジョン イワン・レオニドフのマグニトゴルスク・プロジェクトをめぐって

4 映画とその形式

〈司会〉中村秀之(並教大学)

石橋今日美:破滅の悦楽、まなざしの倒錯 ジャンル映画 "disaster films" の変遷をめぐって

三浦哲哉:自由、サスペンス、予定調和 サスペンス作家としてのロベール・ブレッソン

山本久美子:イマジナルな世界 アッバス・キアロスタミ「Looking at Ta'ziyeh」

14:00 17:00 シンポジウム 生きている神話、あるいはレヴィーストロース「野生の知」を求めて

(発表者) 渡辺公三 + 木村秀雄 + 佐藤吉幸

問い合わせ先:

表象文化論学会事務局

〒153-8902 **東京都目黒区駒場**3-<u>8-</u>7

東京大学大学院総合文化研究科 表象文化論研究室内 FAX 03-5454-4336

E-mail repre@repre.org URL http://www.repre.org

※ 事前登録:不要 参加費:会員 無料/当日会員 1日ごとに1.000円 (非会員の方は当日会員としてご参加いただけます)